

# ☆☆ 園長回覧板 ☆☆

2018年9月7日

園長 大谷典子

## “自助・自律の力”を育てる

今夏の猛暑から始まり、先日の大阪北部地震・大型台風と日を明ける間もなく日本中で大きな災害が起こっています。また、台風直後には北海道でも大きな地震が発生しました。皆様のご家庭やお知り合いの方に、被害は出ておられませんでしょうか。まずは、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

では、安全対策はどのようにすれば良いのかと問われますが、必ず地震は来ると意識して予防に努めること「警報」が出た場合の迅速な対応は望まれるところです。

しかし、予防をしても災害はやってきます。本当に怖いことですが“自分の身は自分で守る”という基本を忘れてはならないかと思えます。

5歳児の子ども達はお別れ遠足には「大阪防災センター」に行きます。かなりリアルな避難体験をしますので、泣き出す子もいます。その時に先生達は「泣かないで、しっかりと話を聞いて、今、どうすれば良いかを考えなさい」と言うことにしています。そして「自分の名前・住所・電話番号が言えるようにしておきなさい」とも言います。

いつも必ず大人が近くにいると限らないからです。自助の力ですね。

先日、ある方のお通夜に参列していた時のことです。

そこには、10人ほどのお子さんの出席もあり故人を偲ぶ式になっていましたが、長い時間の経過とともに、子ども達は一人、二人と騒ぎ出しました。あっという間に子ども達全員が大声で遊び走り回り、大騒ぎになりました。

しかし、保護者の方はだれもそのことを注意されませんでした。参列にあたっては事前にお家の人から話もあったでしょうし、5歳くらいのこども達でしたので、そばに大人がいなくても騒いではだめだと感じるはずです。自律する力ですね。

人からのアドバイスや教えの導きは大切にしながら、大人でも子どもでも、「自分で考える」ということが一番必要とされている事だと思えます。

教育＝勉強＝学科の点数が良いことだと短絡的に思っていますが、そこには生きる力が根っこにあること(非認知能力)を、保護者の皆様には改めて考えて頂きたいと思えます。今回は少しきびしいお話になりましたが、常々園長から先生達に話していることです。今年度は近隣に9月から小規模保育所が出来て、来年4月には認可保育所も開所される予定で、大変な数の施設が増えるようです。ご兄弟やお知り合いの方の入園につきましては、各園の教育保育の考えをしっかりとお聞きになられることをおすすめいたします。また、本園ではご見学ご説明など随時受付していますので、何なりとご相談ください。